

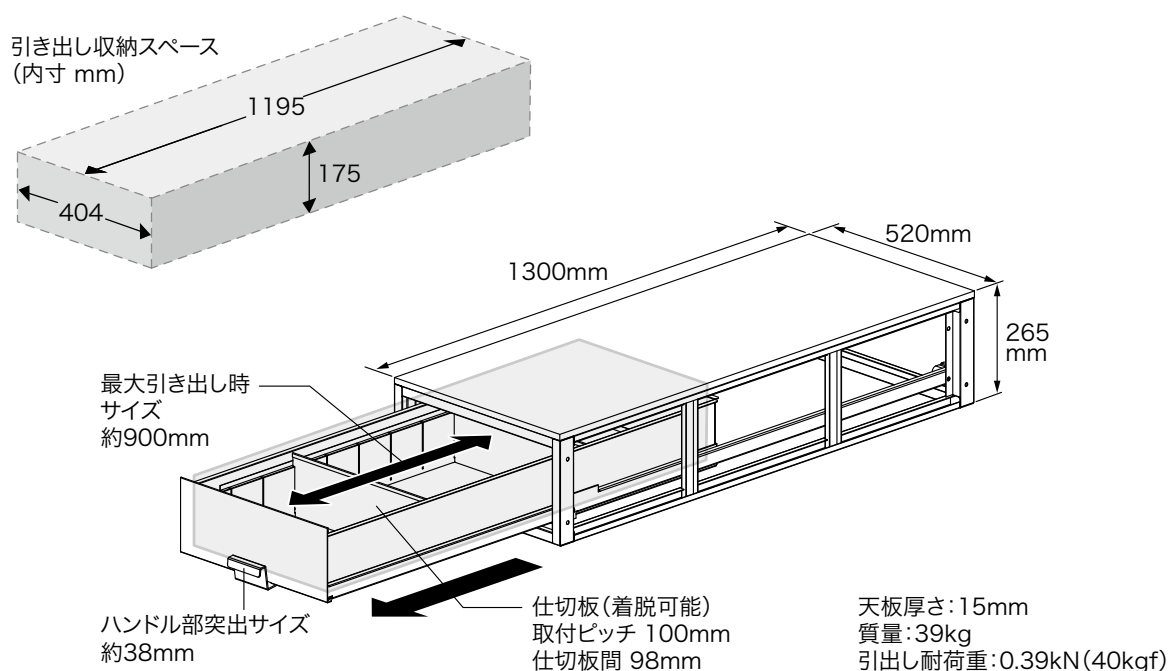
SCT-F11

バンキャビネット(引き出し) 取扱説明書

この度は、デンサン バンキャビネットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
 ご使用前に必ず本説明書をお読みください。

△ 使用上のご注意

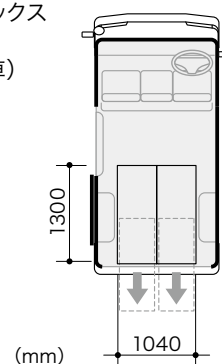
- 本製品は、車の荷室内の整理整頓を目的としています。その他の用途、目的に使用しないでください。
- 車に搭載後、車の運転は十分注意してください。急ブレーキ、急発進などにより破損、損傷等の原因となります。
- ご使用前にネジにゆるみがないかを確認し、ゆるんでいる場合はネジを締めてください。
- 引き出しの開閉時は取手、扉、レール部分への指や手などの挟み込みに注意してください。
- 引き出しを開く際、特に重量物を収納している場合は、十分注意してください。事故、怪我などの恐れがあります。
- 引き出しを閉める際は、必ずロック機構が働いている事を確認してください。事故、怪我などの恐れがあります。
- 引き出しはゆっくりと開閉してください。衝撃などにより破損、損傷の原因となります。
- ローラー及びローラーの接触部にゴミが付着すると、引き出しの動きが悪くなる場合があります。その場合は、ローラーと接触部を掃除してください。
- 改造したり、分解したりしないでください。重大な事故の原因になる恐れがあります。
- 子供に触れさせないでください。



- | | |
|-------------|------------------|
| 付 属 品 | ●仕切板(引き出し用) 2枚 |
| | ●トラスネジ(M6×20) 2本 |
| | ●六角ナット(M6) 2個 |

搭載場所の例 (荷室上から見た図)

ワンボックス
バン
(普通車)



他のバンキャビネット(奥行1300mmタイプ)と組み合わせて使用する場合

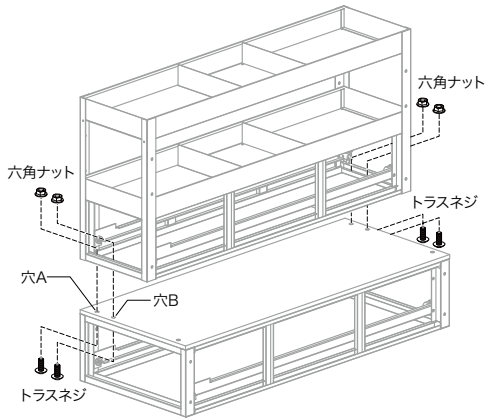
⚠ 注意

- 他のバンキャビネットを積載する場合は、必ずトラスネジと六角ナットで連結してください。
サイド棚(SCT-S04)を積載する場合は、サイド棚(SCT-S04)に付属のトラスネジ、六角ナットをお使いください。
- 連結する場合は、天板に穴あけ加工が必要です。
- 連結作業時、キャビネットの端面で怪我をしないように注意してください。

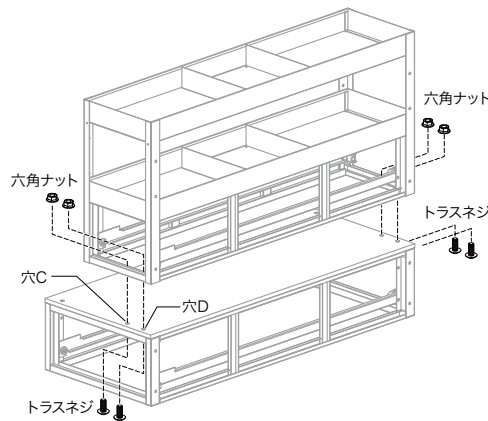
積載加工の手順

- 1)バンキャビネットの引き出しを抜いた状態で作業をしてください。
- 2)天板を取付けてある場合は、とめてあるネジを外して、フレームから天板を外します。
- 3)サイド棚(SCT-S04)を左側に積載する場合:AとBの穴(105mm間隔)を使用【図1】
サイド棚(SCT-S04)を右側に積載する場合:CとDの穴(105mm間隔)を使用【図2】
※天板には、穴があいていないので、必要に応じてA, B, C, Dの位置に穴をあけてください。【図3】
- 4)天板を元に戻し、【図1】【図2】の要領でトラスネジ、六角ナットで固定します。

■サイド棚(SCT-S04)を左側に積載する場合【図1】

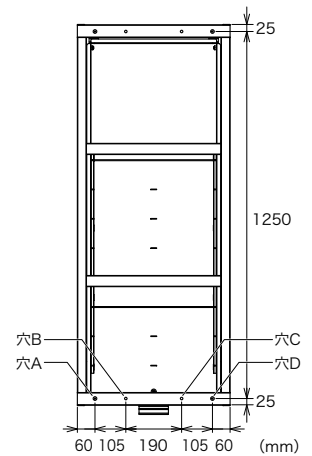


■サイド棚(SCT-S04)を右側に積載する場合【図2】



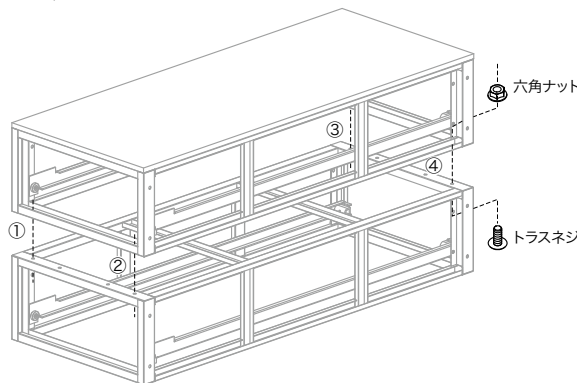
■連結用穴位置【図3】

(天板をはずして上から見た図)



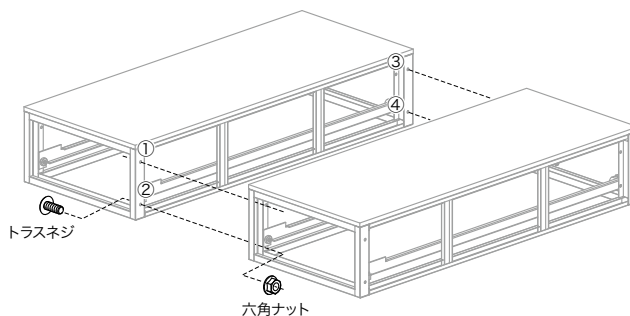
SCT-F11同士を連結する場合

SCT-F11同士を上下に連結する場合は、下になる方の天板を取り外して、上下に重ねて付属のトラスネジ、六角ナットで計4カ所を連結します。

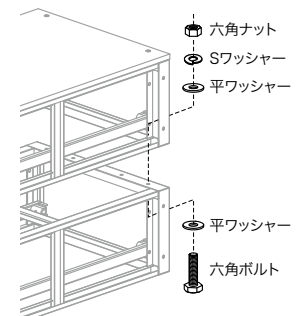


SCT-F11同士、またはSCT-F10を左右に連結する場合は、固定用の穴位置を合わせ、付属のトラスネジ、六角ナットで計4カ所を連結します。

※固定用の穴は前後にあります。前後とも連結してください



付属のトラスネジ、六角ナットが足りない場合やなくした場合は、下記を参考にボルト類を別途お買い求めください。



■必要なボルト類

連結部1カ所につき

- ・六角ボルト(M6×20) ×1
- ・六角ナット(M6) ×1
- ・平ワッシャー(M6) ×2
- ・Sワッシャー(M6) ×1